

# 大学生のための資格業ガイダンス報告

日時：令和元年 11 月 29 日（金）12 時～15 時

会場：愛知大学 名古屋キャンパス講義棟 2 階学生ホール



名古屋自由業団体連絡協議会の事業で 1 年に 4 回、大学生のための資格業ガイダンスを開催しています。（名古屋大学、愛知大学、愛知学院大学、名城大学の 4 大学で開催）今回は愛知大学に行ってきました。愛知大学の開催場所は、学生が教室へ向かう導線から少し離れているせいか、なかなか学生に寄っていただけない印象です。

私は理事として 3 年目であり、何度かこのガイダンスに参加していますので、今回の参加したメンバーの中ではベテランの存在です。この愛知大学で何とか土地家屋調査士のアピールができないかと工夫して臨みました。作戦としては 3 つを考えて行動しました。1. 誘導員を配置、2. チラシと広報グッズの積極的配布、3. 他士業でガイダンスしている学生を誘導と、この 3 つの作戦を行いました。1 つ目、2 つ目は興味ある学生をいち早く見極めることと、「こんにちは」と元気よく声をかけ、もう一度目をみて「こんちわ！」と言うことで、こちらに気を引き素通りをさせないことを心掛けました。他の士業に興味があれば、他士業のブースに連れて行き、他士業のお役に立つことも意識しました。これを行うと他士業でガイダンスを受けた後に「土地家屋調査士の話を聞いてみれば？」と他士業の先生がこちらに誘導してくれることが多くなります。3 つ目の作戦は名づけて「ハイエナ作戦」。他士業で説明を受けて、時間がありそうな学生が終わって席を立った瞬間に「5 分だけ土地家屋調査士の話きかない！」と声をかける行動です。



相談風景：玉田副会長と中島理事

これがなかなか良い作戦となり、かなりの確率で土地家屋調査士のブースに来てもらえます。この作戦は以前に開催した愛知学院大学のガイダンスで思いつきました。愛知学院大学は学生が 2～3 つの資格業ガイダンスを受けて、レポートを提出することが課されていますので、学生は 1 つの資格だけでは足りないの、積極的に説明を聞いてもらえます。そこで、この「ハイエナ作戦」が有効となりました。今回の愛知大学のガイダンスでもこの作戦を用いて 8 名の学生に来ていただき、盛況だったと思います。

今度、ガイダンス相談員になった方はぜひ、この作戦を使ってください。知らない資格を知っている資格に変える行動を 1 つ、1 つやっていきましょう！

（広報部長 藏座 卓也）